

ボーダフォン・ファクトシート

2006年5月号

www.vodafone.jp



最新のプレスリリース

日付	内容
2006 4/20	「Vodafone 804N」、関東・甲信越地域で4月22日より発売 軽量・コンパクトなボディに大容量メモリーを内蔵、本体だけで約100曲保存できる第3世代(3G)携帯電話を発売。
4/20	地上アナログテレビ、FMラジオ、音楽を楽しめる「V604T」4月22日より発売 地上アナログテレビおよびFMラジオ専用チューナーを搭載した、PDC(2G)方式の新機種を、4月22日より順次発売。
4/14	お客さま第一主義の継続 ボーダフォン株式会社が行っているお客さまへの既存サービス等を、ソフトバンクグループ傘下後も引き続き継続することを発表。
4/13	携帯電話初 ^{※1} 、超高精細VGA液晶搭載 「Vodafone 904SH」4月15日より全国一斉発売 携帯電話初 ^{※1} 、超高精細表示が可能なVGA液晶を搭載した第3世代(3G)携帯電話の新機種を4月15日より全国で発売。
4/12	「LOVE定額」の契約数、100万を突破 「LOVE(ラブ)定額」の契約数が2006年4月9日に100万契約を突破。2005年11月1日のサービス導入より約5ヵ月での達成。
4/7	第3世代携帯電話契約数、300万を突破 第3世代(3G)携帯電話サービスの契約数が2006年3月末現在で、300万契約を突破。2002年12月のサービス開始から約3年3ヵ月で達成。
3/28	迷惑メール対策を強化 ボーダフォンのメールサーバーから送信されるメールについて、受信側のメールサーバーにおいて送信元のドメイン名の判別を有無を判別できる送信ドメイン認証に、2006年3月29日より対応。
3/23	地上アナログテレビ、FMラジオ、音楽を楽しめる「V604T」を開発 地上アナログテレビおよびFMラジオ専用チューナー搭載のPDC方式(第2世代)の新機種を開発。2006年4月下旬以降発売予定。
3/23	3Gケータイ世界最薄 ^{※2} 「Vodafone 804SS」を3月25日より発売 サムスン電子製ケータイ日本初登場。ビジネスシーンでの便利機能や、音楽、メールを楽しむ機能を搭載した3G携帯電話を2006年3月25日より発売。
3/15	「ワンセグ」対応3Gケータイ「Vodafone 905SH」を開発 液晶画面を横方向に90度回転できる「サイクロイドスタイル」採用で、快適にテレビを楽しむ「ワンセグ」対応の3G携帯電話を開発。
3/15	「スーパーオーディション」グランプリアーティストMANA SLAYPNILE(マナスレイブニル)ユニバーサルミュージックよりメジャーデビューが決定 「Vodafone "LOCK ON ROCK" Super Audition Supported by FM Festival 05/06」グランプリアーティストのメジャーデビュー決定。

※1 2006年4月13日現在(当社調べ)。
※2 2006年3月31日現在、折りたたみタイプの3G携帯電話において(サムソン調べ)。

ハイライト

「Vodafone 804N」 関東・甲信越地域で4月22日より発売

第3世代(3G)携帯電話の新機種「Vodafone 804N」(NEC製)を、まず関東・甲信越地域において4月22日より発売しました。「Vodafone 804N」は、115gの軽量・コンパクトなボディに約450Mバイトの大容量メモリーを内蔵し、本体だけで約100曲^{※3}の保存が可能。多彩な機能で音楽を気軽に楽しめる「音楽ケータイ」です。

音楽連続再生は約13時間^{※3}。「ミュージックアシストボタン」をサブ液晶下部に配し、本体を閉じたままでも操作ができるうえ、楽曲再生中でもメール閲覧やスケジュール確認などの操作が行えます。

さらに、曲調に合わせて最適な音色を設定できる「プリセットイコライザー」を搭載し、本格的なサウンドで音楽を楽しめます。また、パソコンで管理している音楽ファイルも簡単に804Nに転送して楽しめる「Vodafone N-Seriesミュージック転送ツール」が付属ユーティリティソフトウェア^{※4}に収録されています。ほかにも、国際ローミングや「TVコール」(テレビ電話機能)、「Vodafone live! BB」といった、従来のボーダフォン3Gの基本サービスにしっかりと対応しているほか、最新サービス「Vodafone live! CAST」「テロモシ表示」にも対応し、ボーダフォン3Gを存分に楽しむことができます。



※3 満充電時、電波が正常に受信できる静止状態で、同梱のステレオイヤホンマイクを装着し、本体を閉じ、着うたフル[®]を音量レベル4で連続再生した場合の参考値です(NEC調べ)。
※4 対応するOSは、Windows[®]2000 Professional/XPです。

月次契約数データ

項目	2006年4月末	純増数
契約数	15,222,500	12,600
2G	11,951,600	-220,700
3G	3,270,900	233,300
再掲		
ボーダフォンライブ!	12,885,500	10,600
写メール対応機	13,131,000	50,700
ムービー写メール対応機	8,654,800	195,000
QRコード読み取り機能搭載機	9,709,700	158,900
テレビチューナー搭載機	3,066,300	-11,600
FMラジオ搭載機	2,983,500	-2,300
Vアプリ対応機	11,362,400	131,300

その他のデータ

ウェブの公式コンテンツ数	3,516
(再掲) Vアプリ対応コンテンツ数	412
Vアプリ数	10,829
ボーダフォンショップ数	1,856
国内人口カバー率	99.93%

国際ローミング関連

国際ローミングサービス ^(※1)	国及び地域 ^(※2)	事業者数 ^(※2)
音声	144 (27)	203 (34)
SMS	142 (27)	201 (34)
パケット通信 ^(※3)	68 (26)	87 (31)
ボーダフォンライブ! ^(※4)	68 (26)	86 (31)
TVコール ^(※5)	(13)	(14)

(※1) 現在利用しているボーダフォン携帯電話をそのまま海外に持ち出して利用できるサービス。
対応機種は、802N、703Nを除くVodafone 90x・80x・70xシリーズおよびV8シリーズ。
(※2) カッコ内の数値はW-CDMA方式ネットワークでのサービス提供数。
(※3) パソコンと接続して、インターネットにアクセスするサービス。
(※4) 海外でボーダフォンライブ!をそのまま使えるサービス。
(※5) 対応機種は、802N、703Nを除くVodafone 90x・80x・70xシリーズ。
W-CDMA方式ネットワークのみ利用可能。

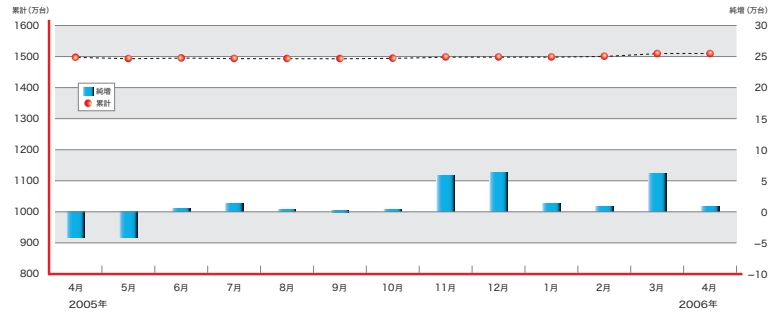
国際メールサービス ^(※1)	国及び地域	事業者数
グローバルSMS ^(※2)	56	76
グローバルMMS ^(※3)	28	40
グローバルメール ^(※4)	28	40

(※1) 現在利用しているボーダフォン携帯電話(プリペイド式携帯電話を除く)と海外の携帯電話事業者と契約している携帯電話との間で、電話番号でSMSやメールの送受信ができるサービス。
海外からの場合、国際ローミングサービス(SMS・ボーダフォンライブ!)の提供エリアで利用できます。
(※2) 対応機種は、Vodafone 90x・80x・70x・V8シリーズ。
(※3) 対応機種は、Vodafone 90x・80x・70xシリーズ。
(※4) 対応機種は、V8・V6・V5・V4・V3シリーズ。

過去13カ月間の契約数の推移

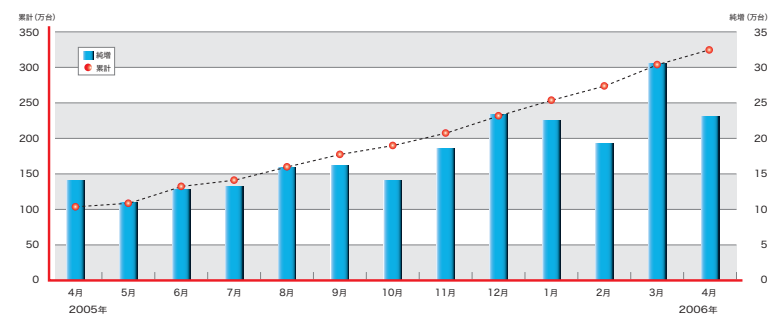
01 契約数

年月	純増	累計
2005年 4月	-39,500	15,001,200
5月	-39,900	14,961,300
6月	5,300	14,966,600
7月	18,000	14,984,600
8月	3,600	14,988,200
9月	3,300	14,991,500
10月	4,500	14,996,000
11月	57,000	15,053,000
12月	63,700	15,116,700
2006年 1月	17,600	15,134,300
2月	12,200	15,146,500
3月	63,400	15,209,900
4月	12,600	15,222,500



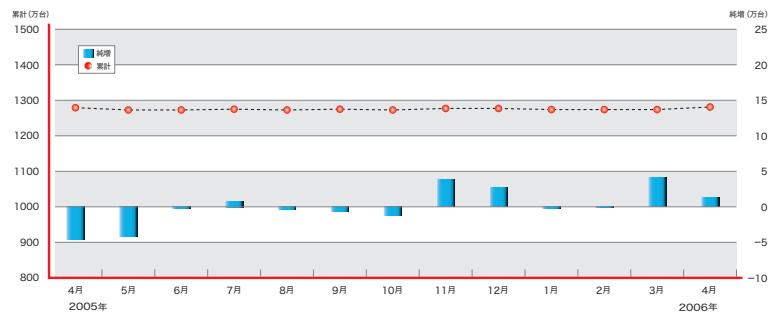
02 3G

年月	純増	累計	比率
2005年 4月	141,300	1,058,500	7.1%
5月	114,400	1,172,900	7.8%
6月	126,500	1,299,400	8.7%
7月	130,100	1,429,500	9.5%
8月	160,600	1,590,100	10.6%
9月	163,500	1,753,600	11.7%
10月	141,300	1,894,900	12.6%
11月	186,500	2,081,400	13.8%
12月	236,800	2,318,200	15.3%
2006年 1月	222,800	2,541,000	16.8%
2月	195,200	2,736,200	18.1%
3月	301,400	3,037,600	20.0%
4月	233,300	3,270,900	21.5%



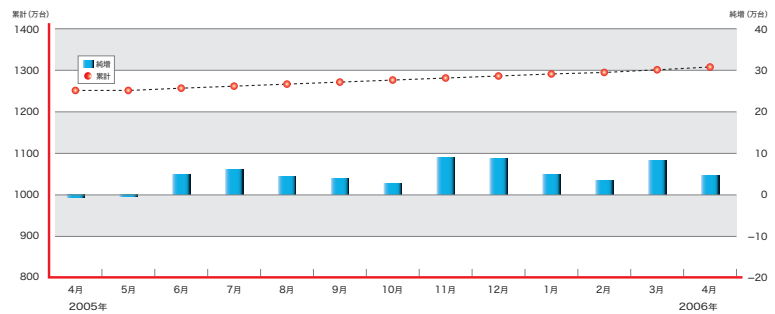
03 ボーダフォンライブ!

年月	純増	累計	比率
2005年 4月	-45,800	12,828,300	85.5%
5月	-41,500	12,786,800	85.5%
6月	-3,000	12,783,800	85.4%
7月	6,700	12,790,500	85.4%
8月	-4,100	12,786,400	85.3%
9月	-5,900	12,780,500	85.3%
10月	-10,900	12,769,600	85.2%
11月	39,900	12,809,500	85.1%
12月	28,000	12,837,500	84.9%
2006年 1月	-1,800	12,835,700	84.8%
2月	-1,600	12,834,100	84.7%
3月	40,800	12,874,900	84.6%
4月	10,600	12,885,500	84.6%



04 写メール対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 4月	-1,400	12,529,800	83.5%
5月	-600	12,529,200	83.7%
6月	49,000	12,578,200	84.0%
7月	58,200	12,636,400	84.3%
8月	42,500	12,678,900	84.6%
9月	34,300	12,713,200	84.8%
10月	23,400	12,736,600	84.9%
11月	85,600	12,822,200	85.2%
12月	84,600	12,906,800	85.4%
2006年 1月	50,600	12,957,400	85.6%
2月	37,700	12,995,100	85.8%
3月	85,200	13,080,300	86.0%
4月	50,700	13,131,000	86.3%



各社の状況

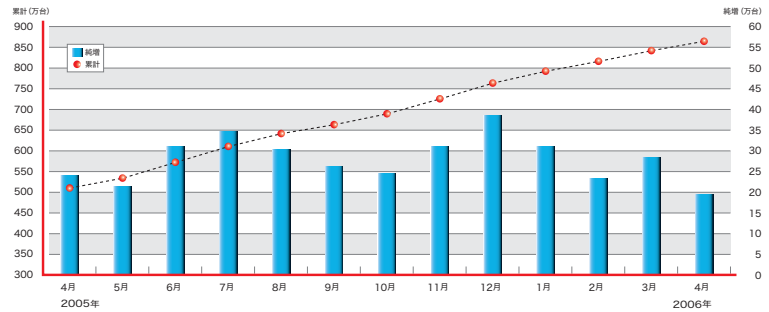
[累計契約数]

年月	ボーダフォン		NTTドコモ		au		KDDIグループ ツーカーグループ		計		合計 契約数
	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	
2005年 4月	15,001,200	17.2%	49,075,600	56.1%	19,780,500	22.6%	3,578,000	4.1%	23,358,500	26.7%	87,435,300
5月	14,961,300	17.1%	49,253,100	56.1%	19,962,400	22.8%	3,567,400	4.1%	23,529,800	26.8%	87,744,200
6月	14,966,600	17.0%	49,429,600	56.1%	20,122,700	22.8%	3,556,700	4.0%	23,679,400	26.9%	88,075,600
7月	14,984,600	16.9%	49,659,400	56.1%	20,353,200	23.0%	3,538,800	4.0%	23,892,000	27.0%	88,536,000
8月	14,988,200	16.9%	49,779,300	56.0%	20,538,600	23.1%	3,526,200	4.0%	24,064,800	27.1%	88,832,300
9月	14,991,500	16.8%	49,904,200	56.0%	20,703,600	23.2%	3,527,500	4.0%	24,231,100	27.2%	89,126,800
10月	14,996,000	16.8%	49,994,300	55.9%	20,939,000	23.4%	3,435,900	3.8%	24,374,900	27.3%	89,365,200
11月	15,053,000	16.8%	50,114,700	55.9%	21,222,200	23.7%	3,289,000	3.7%	24,511,200	27.3%	89,678,900
12月	15,116,700	16.8%	50,365,700	55.9%	21,570,500	23.9%	3,124,900	3.5%	24,695,400	27.4%	90,177,800
2006年 1月	15,134,300	16.7%	50,496,200	55.8%	21,791,900	24.1%	3,010,600	3.3%	24,802,500	27.4%	90,433,000
2月	15,146,500	16.7%	50,658,500	55.8%	22,067,000	24.3%	2,895,700	3.2%	24,962,700	27.5%	90,767,700
3月	15,209,900	16.6%	51,143,600	55.7%	22,699,300	24.7%	2,739,200	3.0%	25,438,500	27.7%	91,792,000
4月	15,222,500	16.5%	51,397,400	55.7%	23,052,900	25.0%	2,599,300	2.8%	25,652,200	27.8%	92,272,100

※電気通信事業者協会の報道発表を基に作成しています。

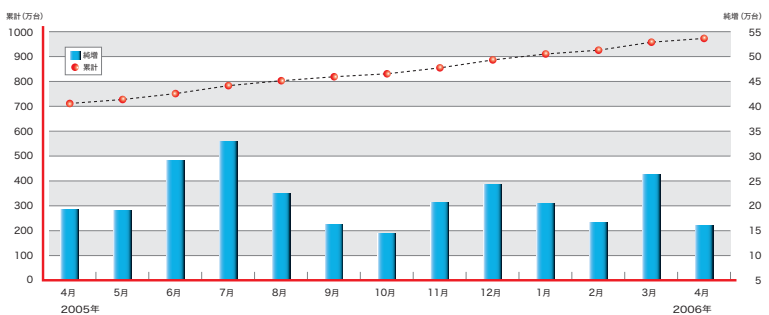
05 ムービー写メール対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 4月	242,800	5,234,800	34.9%
5月	212,800	5,447,600	36.4%
6月	313,100	5,760,700	38.5%
7月	345,000	6,105,700	40.7%
8月	302,700	6,408,400	42.8%
9月	266,700	6,675,100	44.5%
10月	247,100	6,922,200	46.2%
11月	319,200	7,241,400	48.1%
12月	385,300	7,626,700	50.5%
2006年 1月	318,800	7,945,500	52.5%
2月	232,300	8,177,800	54.0%
3月	282,000	8,459,800	55.6%
4月	195,000	8,654,800	56.9%



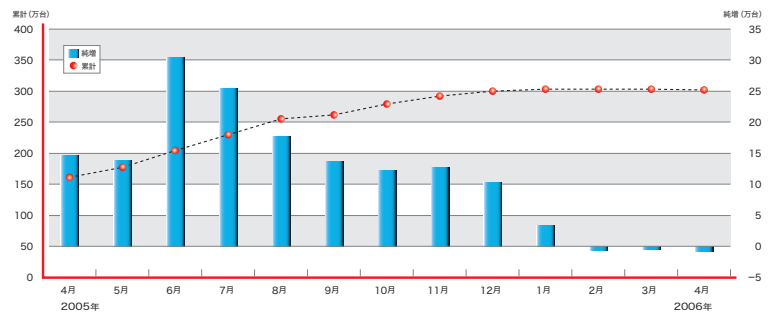
06 QRコード読み取り機能対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 4月	188,400	7,126,600	47.5%
5月	180,800	7,307,400	48.8%
6月	292,600	7,600,000	50.8%
7月	326,900	7,926,900	52.9%
8月	225,200	8,152,100	54.4%
9月	162,400	8,314,500	55.5%
10月	148,500	8,463,000	56.4%
11月	208,900	8,671,900	57.6%
12月	242,800	8,914,700	59.0%
2006年 1月	201,400	9,116,100	60.2%
2月	169,600	9,285,700	61.3%
3月	265,100	9,550,800	62.8%
4月	158,900	9,709,700	63.8%



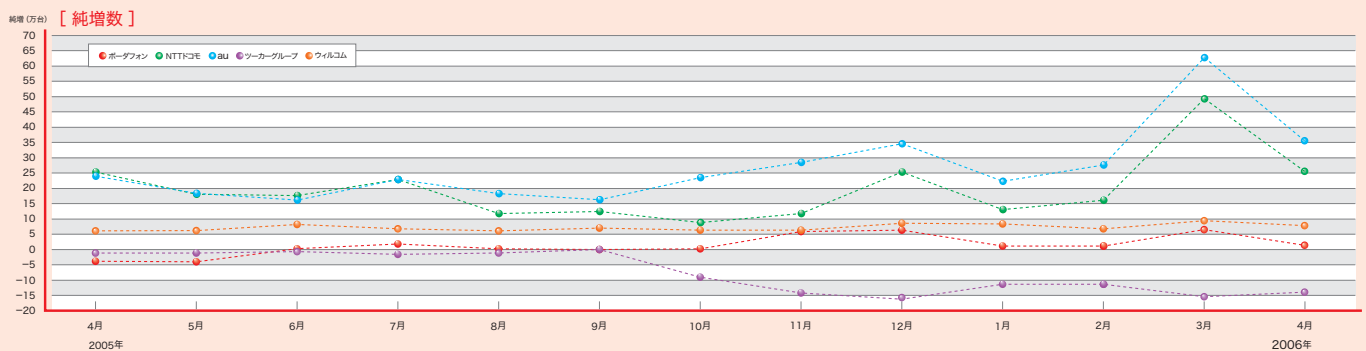
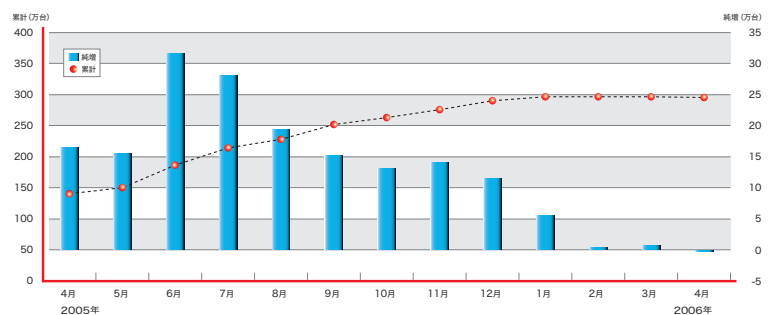
07 テレビチューナー対応機

年月	純増	累計	比率
2005年 4月	147,600	1,693,600	11.3%
5月	138,600	1,832,200	12.2%
6月	305,300	2,137,500	14.3%
7月	253,100	2,390,600	16.0%
8月	171,800	2,562,400	17.1%
9月	133,400	2,695,800	18.0%
10月	124,000	2,819,800	18.8%
11月	131,500	2,951,300	19.6%
12月	108,200	3,059,500	20.2%
2006年 1月	37,000	3,096,500	20.5%
2月	-11,200	3,085,300	20.4%
3月	-7,400	3,077,900	20.2%
4月	-11,600	3,066,300	20.1%



08 FMラジオ搭載機

年月	純増	累計	比率
2005年 4月	169,600	1,421,500	9.5%
5月	152,500	1,574,000	10.5%
6月	322,900	1,896,900	12.7%
7月	275,400	2,172,300	14.5%
8月	191,500	2,363,800	15.8%
9月	150,800	2,514,600	16.8%
10月	137,400	2,652,000	17.7%
11月	144,700	2,796,700	18.6%
12月	128,300	2,925,000	19.3%
2006年 1月	54,500	2,979,500	19.7%
2月	200	2,979,700	19.7%
3月	6,100	2,985,800	19.6%
4月	-2,300	2,983,500	19.6%



SoftBank ソフトバンク株式会社

■ 会社概要

ソフトバンクグループは、「農業革命」「産業革命」に続く第三の革命、「情報革命」がもたらすデジタル情報社会において、人々のライフスタイルをより豊かで楽しいものに変えるライフスタイルカンパニーを目指すというビジョンのもとブロードバンド事業に注力してきました。今後もこれまでインターネット事業で培ってきたグループの総合力を発揮し、インフラからポータル、コンテンツまでをシームレスに提供できる唯一の企業集団として、新たな市場を創造し、企業価値の最大化を図っていきます。

会社名	ソフトバンク株式会社
設立年月日	1981年9月3日
本社所在地	〒105-7303 東京都港区東新橋1-9-1
資本金	162,916,488,101円 (2006年3月末現在)
株式	東京証券取引所 第一部上場
株式コード	9984

■ ソフトバンクグループの事業組織

ソフトバンクグループは純粋持株会社であるソフトバンク株式会社の傘下に、事業分野ごとに中間持株会社を持ち、さらにその傘下に事業会社を配置するという三層の組織構造となっています。グループ各社がそれぞれシナジー効果を生み出すことで、グループを挙げて推進しているブロードバンド事業をさらに発展させると共に、企業価値、株主価値の増大を目指しています。

ソフトバンクグループが形成する企業集団は、2005年9月末現在、子会社153社、関連会社99社から構成され、ブロードバンド・インフラ事業、固定通信事業、イーコマース事業、インターネット・カルチャー事業、イーファイナンス事業、放送メディア事業、テクノロジー・サービス事業、メディア・マーケティング事業、海外ファンド事業という9つの事業セグメントに分けられます。

■ 事業内容

ブロードバンド・インフラ事業

ADSL および光ファイバーによる高速インターネット接続サービス、IP 電話サービスやブロードバンド TV 等コンテンツの提供を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ソフトバンク BB 株式会社、ビービー・ケーブル株式会社

固定通信事業

音声伝送サービス、データ伝送サービス、専用線サービス等の固定通信事業を行っています。
主なグループ会社 ⇒ 日本テレコム株式会社

イーコマース事業

パーソナルコンピュータ向けソフトウェア、コンピュータ本体や周辺機器等のハードウェアの流通、エンタープライズ事業、企業間および企業消費者間の電子商取引等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ソフトバンク BB 株式会社

インターネット・カルチャー事業

インターネット上の広告事業、オークション事業、ブロードバンドポータル事業等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ヤフー株式会社

放送メディア事業

放送や通信等のブロードバンド関連サービスに関する普及促進およびコンテンツ調達支援事業等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ソフトバンク・ブロードメディア株式会社、クラブビット株式会社

テクノロジー・サービス事業

ブロードバンドを基盤にネットワークからセキュリティ、アプリケーションまでのトータルなサービス・ソリューションの提供を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ソフトバンク・テクノロジー株式会社

メディア・マーケティング事業

パーソナルコンピュータ、インターネット、エンターテインメント等の雑誌ならびに書籍の出版事業、IT 等の分野に特化したインターネット上のコンテンツ事業等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ ソフトバンク メディアマーケティング ホールディングス株式会社、ソフトバンク クリエイティブ株式会社

海外ファンド事業

米国やアジアを中心にインターネット関連会社を対象とする投資事業等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ SOFTBANK Korea Co.,Ltd.、SB CHINA HOLDINGS PTE LTD

その他事業

レジャー・サービス事業、イーファイナンス事業、海外における持株会社機能、国内におけるバックオフィス・サービス業務等を行っています。
主なグループ会社 ⇒ 福岡ソフトバンクホークス株式会社、福岡ソフトバンクホークスマーケティング株式会社、SBI ホールディングス株式会社

■ 沿革

1981年9月	(株)日本ソフトバンク設立。東京都千代田区でパソコンソフトの流通事業を開始。
1982年5月	月刊「Oh! PC」、月刊「Oh! MZ」創刊、出版事業へ参入。
1990年1月	「NetWare」の開発元である米国ノベル社と提携、ソフトバンク(株)に社名変更。
7月	株式の店頭公開。
1995年2月	世界最大のコンピュータ見本市「コムテックス」を運営する米国インターフェース・グループの展示会部門へ資本参加。
1996年1月	米国ヤフー社と合併にて日本法人ヤフー株式会社を設立。
5月	日本初のインターネット広告代理店、(株)サイバー・コミュニケーションズを電通と共同出資で設立。
1998年1月	東証1部へ上場。
2001年9月	「Yahoo! BB」の商用サービス開始。
2002年4月	「BBフォン」の商用サービス開始。
2003年1月	ビー・ビー・テクノロジー(株)、ソフトバンク ネットワークス(株)、ソフトバンク・イーシー ホールディングス(株)、ソフトバンク・コマース(株)の4社合併により、ソフトバンクBB(株)設立。
3月	「BBケーブルTV」の商用サービス開始。
2004年7月	日本テレコム(株)を買収。
8月	日本テレコム(株)が格安の固定電話サービス「おとくライン」の12月からの提供を発表。
10月	ソフトバンクBB(株)とヤフー(株)が共同で提供する光ファイバーを利用した新ブロードバンド総合サービス「Yahoo! BB 光」の開始を発表。
12月	プロ野球球団「福岡ソフトバンクホークス」の誕生。
2005年2月	ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC(株)の買収。
10月	インターネット動画サービス「TV Bank(仮称)」の実証実験を開始。
12月	ソフトバンクBB(株)をソフトバンクBB(株)、BBテクノロジー(株)に分割。